

事業番号	13	事業名等	津山老人福祉センター運営事業
仕分け結果	④市が実施(要改善)		担当課 高齢介護課

評価(判定)	人数(人)	市民評価委員の主な評価(判定)理由等
①廃止	5	<ul style="list-style-type: none"> ・将来的に市費を投入しないのなら、早期に廃止したほうがよい。 ・当初の目的は達成されていると思う。 ・受益者が片寄っており、所有者の自己運営努力を期待したい。
②民間が実施	8	<ul style="list-style-type: none"> ・行政の役割は終了していると思う。 ・民間が実施したほうが、効率的である。 ・民間が実施し、受益者は応分の負担をするべきである。 ・温泉設備の修繕に多額の市費を使うべきではない。
③国・県・広域行政が実施	0	
④市が実施(要改善)	13	<ul style="list-style-type: none"> ・利用料金の見直しが必要と思う。 ・民間に運営を任せて、市費をできるだけ投入しない。 ・縮小していき、近いうちに廃止したらよいと思う。 ・利用者が限定されており、利用者負担の増額を考えるべき。 ・廃止の方向に向かうなら、代替案を考える必要がある。
⑤市が実施(現行どおり)	0	
⑥市が実施(拡大・充実)	0	

※ 市民評価委員の評価(判定)理由が、類似した内容のものについては重複掲載していません。
 評価(判定)項目と理由の内容が合致しない場合も掲載していません。
 また、市民評価委員全員が、評価(判定)理由を付しているとは限りません。